

1. 科目名 (単位数)	情報倫理 (2 単位)	3. 科目番号	EDIT2305
2. 授業担当教員	唐沢 俊光		
4. 授業形態	講義および演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「情報セキュリティ」と併せて履修することを推奨する（履修条件ではないので、どちらか片方だけの履修でもよく、履修順序も問わない）。		
7. 講義概要	本科目では、情報機器およびインターネットを活用するときの基本的倫理を学習する。また、情報社会における多様な情報倫理に関する諸問題を把握するとともに、その理論的根拠について考察する。具体的には、知的所有権、プライバシー、ネチケット、セキュリティなどの情報倫理について解説し、適切な行動様式を体得することを目標とする。		
8. 学習目標	情報技術を利用する上での安全性やモラル等の諸問題に関して、技術的側面のみでなく、倫理や社会的側面にも焦点を当てて論じることができるようになる。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	授業で学んだことの中から興味を持ったテーマを選択し、さらに深く調査を行うとともに、そのテーマに関連した近年の事例 (事件、ニュース等) を取り上げ、考察を行う。調査・考察した内容はレポートにまとめ、発表する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 竹之内禎・河島茂生編著『情報倫理の挑戦：「生きる意味」へのアプローチ』学文社、2015。 【参考書】 高橋慈子・原田隆史・佐藤翔・岡部晋典『情報倫理：ネット時代のソーシャル・リテラシー』技術評論社、2015。情報教育研究会 (IEC) 情報倫理教育研究グループ『インターネットの光と影 Ver. 6：加害者・被害者にならないための情報倫理入門』北大路書房、2018。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 情報技術を利用する上での安全性やモラル等の諸問題に関して、技術的側面を説明できるか。 2. 情報技術を利用する上での安全性やモラル等の諸問題に関して、倫理や社会的側面を説明できるか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1. 平常点 (授業への積極的な参加・小テスト・レポート等) 50% 2. 最終考課 (テストもしくは最終課題) 50%		
12. 受講生へのメッセージ	情報科学分野においては、技術的側面が注目されがちですが、倫理や法律なども含めて総合的に考える事が大切です。「情報倫理」の高度で深い「倫理」について考察する。現在、私たちが今まさに生きている情報社会に関する重要な内容を学ぶので、積極的に学ぼうとする姿勢が大切です。「倫理」についての予備知識は特に必要とはしません。授業を通して知識の不足を感じる場合は、知識を補充することも必要です。 情報倫理に関する考え方は、日々変化しているとも言えます。教科書・参考書に様々な事例やデータ、研究成果等が掲載されていますが、必要に応じて最新の情報を自分で調べ、知識を更新することも重要です。教科書等は学生の理解度に合わせたものを選定しています。専門知識を学ぶ科目であるため、専門用語等が多く含まれますので、理解できるまで自ら用語等を調べたりする努力とそのための日本語能力が必要となります。		
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で周知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	イントロダクション 情報倫理の目指すもの	事前学習	教科書の序章を読んでおく。
		事後学習	教科書が目指している議論の方向性を確認し、まとめておく。 第 1 章以降の読解の準備を行う。
第 2 回	苦難を語る場としてのインターネット (1) 教科書の精読	事前学習	教科書の第 1 章を読んでおく。
		事後学習	教科書の内容に関連して、最近の事例等にはどのようなものがあるかを検索する。その内容について調査を行う。それらをまとめておく。
第 3 回	苦難を語る場としてのインターネット (2) ディスカッションと発展学習	事前学習	前回の学習内容を踏まえて、教科書の第 1 章を再読しておく。
		事後学習	教科書の内容に対する自分の意見を整理する。
第 4 回	インターネット依存 (1) 教科書の精読	事前学習	教科書の第 2 章とエクステンション①を読んでおく。
		事後学習	教科書の内容に関連して、最近の事例等にはどのようなものがあるか検索し、その内容について自主的に調査を行う。
第 5 回	インターネット依存 (2) ディスカッションと発展学習	事前学習	前回の学習内容を踏まえて、教科書の第 2 章とエクステンション①を再読しておく。
		事後学習	教科書の内容に対する自分の意見を整理し、まとめておく。
第 6 回	放送の公共圏の再編 (1) 教科書の精読	事前学習	教科書の第 3 章を読んでおく。
		事後学習	教科書の内容に関連して、最近の事例等にはどのようなものがあるか検索する。その内容について調査を行い、まとめておく。
第 7 回	放送の公共圏の再編 (2) ディスカッションと発展学習	事前学習	前回の学習内容を踏まえて、教科書の第 3 章を再読しておく。
		事後学習	教科書の内容に対する自分の意見を整理し、まとめておく。

第8回	知的自由を守る図書館の役割とその支援 (1) 教科書の精読	事前学習	教科書の第4章を読んでおく。
		事後学習	教科書の内容に関連して、最近の事例等にはどのようなものがあるか検索する。その内容について調査を行い、まとめておく。
第9回	知的自由を守る図書館の役割とその支援 (2) ディスカッションと発展学習	事前学習	前回の学習内容を踏まえて、教科書の第4章を再読しておく。
		事後学習	教科書の内容に対する自分の意見を整理する。
第10回	ビッグデータの利活用とプライバシー・個人情報 (1) 教科書の精読	事前学習	教科書の第5章とエクステンション⑤を読んでおく。
		事後学習	教科書の内容に関連して、最近の事例等にはどのようなものがあるか検索する。その内容について調査を行い、まとめておく。
第11回	ビッグデータの利活用とプライバシー・個人情報 (2) ディスカッションと発展学習	事前学習	前回の学習内容を踏まえて、教科書の第5章とエクステンション⑤を再読しておく。
		事後学習	教科書の内容に対する自分の意見を整理し、まとめておく。
第12回	情報倫理学への模索と展望	事前学習	教科書の終章を読んでおく。
		事後学習	教科書の内容に関連して、最近の事例等にはどのようなものがあるか検索する。その内容について調査し、まとめておく。
第13回	調査・考察レポート発表会	事前学習	発表会に向けた最終準備（リハーサル等）を実施する。
		事後学習	発表会での指摘を踏まえてレポートを再検討し、加筆修正した上で提出する。
第14回	ネットワークトラブルの実例 (1)	事前学習	調査を継続する
		事後学習	調査結果をまとめてレポート提出する
第15回	ネットワークトラブルの実例 (2)	事前学習	調査を継続する
		事後学習	調査結果をまとめてレポート提出する